

次世代活躍推進特別委員会記録
【速報版】

令和8年6月8日開会

速報版

- ・この会議録は録音を文字起こしした初稿のため、誤字脱字がある場合があります。
- ・正式な会議録が作成されるまでの暫定的なもののため、今後修正されることがあります。
- ・正式な会議録が掲載された時点で速報版は削除されます。

横浜市会

開会時刻 午前10時00分

◎ 開会宣告

- 中山大輔委員長 これより委員会を開会いたします。



◎ 委員席の指定

- 中山大輔委員長 委員席につきましては、名立てのとおり指定いたします。

黒川 副委員長	松本 委員	山下 委員	川口 委員	山浦 委員	田中(紳) 委員	輿石 委員
中山 委員長						
増永 副委員長	行田 委員	木内 委員	森 委員	熊本 委員	大和田 委員	



◎ 正副委員長代表挨拶

- 中山大輔委員長 初めに、正副委員長を代表いたしまして、私から一言御挨拶を申し上げます。

このたび、次世代活躍推進特別委員会の委員長を拝命いたしました中山大輔でございます。1年間、どうぞよろしくお願いをいたします。

本委員会につきましては、次代を担う全てのこども・若者の活躍推進に関することを付議事件とする特別委員会でございます。

社会環境が大きく変化する中で、次代を担う子供・若者一人一人がその能力を十分に発揮し活躍していくことは、社会全体の持続的な発展に不可欠であります。そうした中、このような重要な課題について議論する本委員会の委員長を務めるに当たり、その責務の重さを痛感しているところでございますが、幸いにして、黒川、増永両副委員長に補佐していただくことになり、大変心強く感じているところでございます。

委員の皆様には1年間、委員会活動における御支援、御協力を賜りますよう、よろしくお願いを申し上げます。

甚だ簡単ではございますが、正副委員長を代表しての私の挨拶とさせていただきます。

1年間、どうぞよろしくお願いいたします。



◎ 各委員自己紹介

- 中山大輔委員長 次に、各委員の自己紹介でございますが、皆様御承知の方ばかりだと思いますので、本日は省略いたします。



◎ 令和8年度の委員会運営方法について

- 中山大輔委員長 それでは、議題に入ります。

令和8年度の委員会運営方法についてを議題に供します。

本日の委員会の進め方ですが、初めに、配付されております資料に基づき、私から説明をいたします。その後、今年度の本委員会で取り扱う調査・研究の内容について、皆様から御意見をいただきたいと思っております。それでは、資料を御覧ください。

1の付議事件については、次代を担う全てのこども・若者の活躍推進に関することとなっております。参考といたしまして、昨年度の本委員会の調査・研究テーマを記載しております。

次に、2の特別委員会運営方法につきましては、平成24年5月8日開催の市会運営委員会で決定されました特別委員会の運営方法について記載しております。

次に、3の令和8年度調査・研究テーマ案については、事前に正副委員長で協議いたしましたので、私より簡単に説明をさせていただき、その後、委員の皆様から御意見等をいただきたいと思っております。

下線を引かせていただいておりますが、今年度はこども・若者の能力発揮、社会活躍を支える環境づくりについてをテーマに調査・研究したいと考えております。

テーマ選定の理由でございますが、少子高齢化や人口減少の進行に加え、価値観の多様化やグローバル化の進展などにより社会構造は急速に変化しており、それに伴い、子供・若者を取り巻く社会環境の変化が進んでいます。

令和7年度の本委員会における調査・研究の結果において、本市では、こうした社会環境の変化を背景に若者の不安が高まり、将来への展望が描きにくい状況が生じていることが明らかとなりました。こうした中、将来にわたり持続可能な社会の発展を実現していくためには、次世代育成の重要性は一層高まっています。

本市においても、教育、国際交流、文化芸術、スポーツ等、様々な分野において次世代育成に資する施策が展開されておりますが、子供・若者が安心して将来に向き合い、その能力を十分に発揮できる環境づくりのさらなる充実が求められています。その実現に当たり、各分野の連携や多様なニーズに応じた参加機会の拡充、子供・若者の主体的な挑戦と社会参画を後押しする仕組みづくりなど、新たな施策の在り方について検討する必要があります。

そこで、今年度はこのテーマ案に基づき、本市の取組の検証、そして他都市の取組の調査及び有識者からの意見聴取などを実施し、多方面に調査・研究を行ってまいりたいと考えております。

私からの説明は以上でございますが、ただいま申し上げましたテーマ案や委員会の進め方などについて、委員の皆様から御意見をいただければと思っておりますので、よろしく願いをいたします。

よろしいですか。

(「はい、お願いします」と呼ぶ者あり)

- **中山大輔委員長** それでは、特に御意見もないようですので、今年度の調査・研究テーマにつきましては、こども・若者の能力発揮、社会活躍を支える環境づくりについてということではよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

- **中山大輔委員長** 御異議ないものと認め、さよう決定いたします。

なお、運営方法につきましては、御意見等がございましたら、正副委員長に申し出いただきたいと思っております。

それでは、本件についてはこの程度にとどめます。



◎ 委員派遣について

- 中山大輔委員長 次に、委員派遣についてお諮りいたします。
委員派遣を行う必要が生じた場合、日時、視察箇所等の決定につきましては正副委員長に御一任願いたいと思いますが、御異議ございませんか。
(「異議なし」と呼ぶ者あり)
- 中山大輔委員長 御異議ないものと認め、さよう決定いたします。
なお、委員の皆様も御希望がございましたら、正副委員長に申し出ていただきたいと思います。

◇

◎ 閉会宣告

- 中山大輔委員長 以上で本日の議題は全て終了いたしましたので、委員会を閉会いたします。

閉会時刻 午前10時06分

速報版